

第13回 環境法政策学会

Japan Association for Environmental Law and Policy

2009年6月20日(土) 一橋大学(国立キャンパス 国立市中2-1)

プログラム

10:00~12:00 分科会<個別報告> (東1号館) <報告20分、コメント5分、質疑応答5分>

第一分科会 東1号館4階1401教室

第二分科会 東1号館4階1402教室

第三分科会 東1号館4階1403教室

第四分科会 東1号館4階1404教室

*09:30~12:00 日中環境協力に関する特別シンポジウム (東2号館-2201番教室)

12:00~13:00 理事会 (東プラザ 生協小ホール)

13:00~13:30 会員総会 (東2号館-2201番教室)

シンポジウム「気候変動をめぐる政策手法と国際協力」

主催：環境法政策学会 協賛：一橋大学

13:30~13:40 <あいさつ>一橋大学 学長 杉山 武彦

13:40~15:55 <第1部 報告>

15:55~16:15 休憩

16:15~18:00 <第2部 パネルディスカッション>

18:30~ 懇親会 (東プラザ 生協食堂)
~会費 5,000円 当日会場でお支払いください~

[注意事項とお知らせ]

- 1 分科会とシンポジウムの詳細は、裏面を参照ください。
- 2 開催校への質問等は、下記宛にお願いします。
* F A X : 042-580-8881 (高橋滋 (環境法政策学会) と明記)
* メール : kankyo2009@gmail.com

<環境三学会合同シンポジウム>

日 時 : 2009年6月28日(日) 13:00~17:30

場 所 : 名古屋大学 東山キャンパス 環境総合館 1階レクチャーホール

テーマ : 生物多様性をめぐって ※詳細は別途案内予定のパンフレット参照

環境法政策学会 第13回学術大会プログラム

《参加者等一部が変更になる可能性があります。》

第一分科会 国内環境法 [東1号館4階 1401教室 司会者：磯野弥生 (東京経済大学)]

- ① 生物多様性型社会、低炭素型社会（改正地球温暖化対策推進法）、循環型社会、形成推進（基本）法政策の統合化に関する提案
〔報告者：戸田博之（神戸大学法政策研究会）／コメンテーター：朝賀広伸（沖縄大学）〕
- ② 環境紛争に関わる利害調整と紛争処理を担う行政機関のあり方について
〔小清水宏如（環境政策ネットワーク）／磯野弥生（東京経済大学）〕
- ③ 自然、地域、及び自然・人間の関わりの再生に向けて
〔磯田尚子（明海大学）／及川敬貴（横浜国立大学）〕
- ④ 環境影響評価法の課題と改正の方向性～環境保全のための実効的な評価制度確立への提言
〔関根孝道（関西学院大学）／倉阪秀史（千葉大学）〕

第二分科会 外国環境法 [東1号館4階 1402教室 司会者：北村喜宣 (上智大学)]

- ① 英国環境庁の現状と課題
〔片山直子（兵庫県立大学）／柳 憲一郎（明治大学）〕
- ② 米国における生物多様性バンクに関する法制度の課題
〔宮崎正浩（跡見学園女子大学）・初井まり（FOE）／北村喜宣（上智大学）〕
- ③ 米国流域環境法に関する環境法学的考察—森・川・海の連携への序説—
〔松本充郎（高知大学）／畠山武道（上智大学）〕
- ④ エジプトの環境法体系と課題に関する一考察
〔安倍裕樹（岡山理科大）／山田俊一（アジア経済研究所）〕

第三分科会 国際環境法 [東1号館4階 1403教室 司会者：磯崎博司 (明治学院大学)]

- ① カルタヘナ議定書「責任と救済」交渉の検討—予防的規制における費用負担という観点から—
〔遠井朗子（酪農学園大学）／堀口健夫（北海道大学）〕
- ② 生物多様性条約の下でのアクセスと利益配分に関わるフィリピンの国内法対応に関する一考察
〔鈴木悠理（シンガポール国立大学）／最首太郎（水産大学校）〕
- ③ EU 環境ライアビリティ指令における「行政的アプローチ」に関する一考察
〔藤井麻衣（神戸大学大学院）／奥 真美（首都大学東京）〕

第四分科会 地球温暖化〔東1号館4階 1404教室 司会者：岩間 徹（西南学院大学）〕

- ① 将来枠組みにおける途上国への資金支援の枠組みに関する一考察
〔木村ひとみ（IGES／早稲田大学大学院）／岩間 徹（西南学院大学）〕
- ② インドネシアに対する我が国の気候変動対策支援の現状と課題
〔谷口光太郎（JICA／京都大学）／作本直行（アジア経済研究所）〕
- ③ 途上国における適応策支援のための保険メカニズム利用可能性
〔久保田 泉（国立環境研究所）／織 朱實（関東学院大学）〕
- ④ 発展途上国における森林減少からの温室効果ガス排出量の削減（REDD）における活動報告制度の検討（仮題）
〔小野貴子（国立環境研究所）／小林紀之（日本大学）〕

「日中環境協力に関する特別シンポジウム」

主催：一橋大学アジア環境プロジェクト

協賛：環境法政策学会

於：一橋大学東キャンパス、東2号館、2201教室

●プログラム：(09:00～12:00)

司会進行：山下 英俊(一橋大学准教授・アジア環境プロジェクト事務局)

逐次通訳：傅 喆、陳 文ほか

09:30～09:40

開会の挨拶：特別シンポジウム開催の趣旨説明

寺西 俊一(一橋大学教授・アジア環境プロジェクト代表)

09:40～10:20

<報告1>：「上海における大気汚染の現状と課題」(仮)

陳 長虹(上海市環境科学研究所大気環境研究所・所長)

10:20～11:00

<報告2>：「上海・長江デルタ地域における廃棄物問題と循環経済への課題」

杜 歆政(嘉興学院副院長・教授)

11:00～11:30

<コメント1>： 王 明远(清華大学環境資源能源法研究中心副教授)

<コメント2>： 吉田 文和(北海道大学公共政策大学院教授)

<コメント3>： 大久保 規子(大阪大学大学院法学研究科教授)

11:30～11:50

フロアからの質疑および討論

11:50～12:00

全体のまとめ 寺西 俊一

シンポジウム (東2号館-2201)

「気候変動をめぐる政策手法と国際協力」

主催：環境法政策学会 協賛：一橋大学

☆第1部 報告☆ 司会：一之瀬高博 (獨協大学)、南 諭子 (津田塾大学)

13:40～14:00 総括：浅野直人 (福岡大学)

14:00～14:20 自主的取組・協定：島村 健 (神戸大学)

14:20～14:40 税 (国境税調整を含む)：中原茂樹 (大阪市立大学)

14:40～15:00 排出量取引 (国境措置を含む)：大塚 直 (早稲田大学)

15:00～15:20 省エネ・温暖化対策と国際協力 (セクター別アプローチを含む)：高村ゆかり (龍谷大学)

15:20～15:45 中国の省エネ・温暖化対策：王 明远 (中国・清華大学環境資源能源法研究中心副教授)

15:45～15:55 コメント：淡路剛久 (早稲田大学)

15:55～16:15 -----休憩 (質問票回収) -----

☆第2部パネルディスカッション☆ 司会：淡路剛久・大久保規子 (大阪大学)

16:15～18:00

- パネリスト：① 浅野直人
② 大塚 直
③ 高村ゆかり
④ 木村祐二 (環境省 地球環境局 総務課長)
⑤ 山田健司 (新日本製鐵 (株) 環境部長)
⑥ 浅岡美恵 (気候政策ネットワーク)